

平成23年度 和歌山県文化奨励賞

げきだん はな おか せいしゅう
劇団 華岡青洲

創 立：平成8年7月23日

代 表：北谷 人美

所 在 地：和歌山県紀の川市

◎業績及び経歴

平成8年に、「和歌山県きらめく女性支援事業」の助成をうけ「きらめく那賀町助成の集い実行委員会」の演劇部門として設立。世界で初めて全身麻酔による乳癌摘出手術に成功した医聖華岡青洲の業績を伝えるとともに、青洲の人間性や家族愛を多くの人に知ってもらうことを目的に、地域婦人会が中心となり活動がはじまった。

現在約20名が活動しているが、その全員が演劇に取り組んだことのない素人としてスタートしている。

演目は有吉佐和子氏原作の「華岡青洲の妻」一本であることが大きな特徴であり、オリジナル脚本をもとに演じている。地元の小中学校や公民館、福祉施設等の県内はもとより、国民文化祭への出場等により全国各地で公演を重ね、これまでの公演回数は100回近くに及んでいる。

青洲の遺品などを展示した医塾「春林軒」に通い、偉業を成し遂げた背景や当時使われていた言葉、着物など、演劇に必要な研究を重ねながら練習に励んでいる。また、舞台衣装は各自が持ち寄り、大道具や小道具も地域の古い民家から借りた物を使うなど工夫し、家族や地域の人々の協力を得ながら活動を行っている。

医聖・華岡青洲の偉業や家族愛等を広く伝える地道な演劇活動を通して、地域に密着した文化振興を図るとともに、地域づくり・町おこしにも大きく貢献しており、今後もその活動に大きな期待が寄せられている。

■主な表彰歴等

平成13年 ふるさと誕生日記念紀の国ふるさとづくり賞

平成14年 ふるさと名人「紀の人」賞

平成18年 第32回産経市民の社会福祉賞